

# チームオレンジひまわり

## 認知症サポーター募集



もし、あなたやあなたの家族、身近な人が認知症と診断されたらどうしますか？

団塊の世代が75歳以上となる2025（令和7）年には、約700万人（約5人に1人）が認知症または、その予備軍とされています。認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になる事なども含め、多くの人にとって認知症は身近なものとなっています。

もし自分や大切な人が認知症になったら・・・

どのような環境の中で生活したいですか？

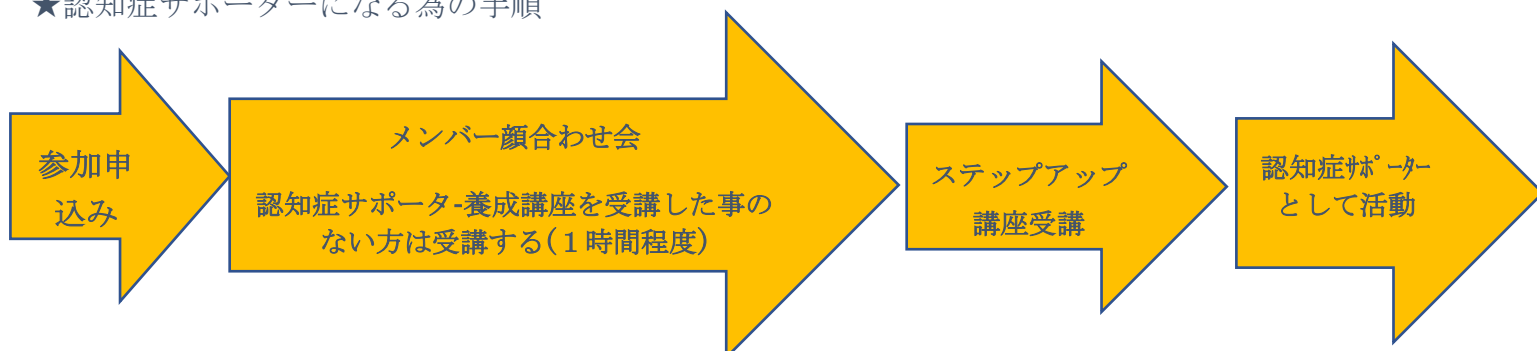
認知症に対する周囲や地域の理解と協力があり、住み慣れた地域で、希望をもって前向きに、安心して暮らし続けたい。誰もがこのように願うと思います。

そのためには、歩いて行ける身近な場所で認知症の方やその家族が安心して語り合える場、認知症の方も役割や希望をもって地域で暮らせる拠点を作る必要があります。

この度、和光市役所・長寿あんしん課の支援を受け、自治会(一新会)の全面的協力の下、和光市内第一号として『**チームオレンジ ひまわり**』を発足する運びとなりました。認知症に関わる様々な人や企業、地域包括支援センターや医療機関などがチームになって認知症を理解し、お互いが安心して暮らせる街づくりを目指し努力していきます。

チームオレンジ ひまわりの発足にあたり、地域住民が一丸となり認知症の方やその家族をサポートしてゆく『**認知症サポーター(認知症の方の支援)**』の募集を行います。この活動の中心となる認知症サポーターは、地域の皆様のご協力がなければ成り立ちません。住みよい地域社会の実現の為、是非皆様のお力をお貸しください。

### ★認知症サポーターになる為の手順



認知症のこと・・・ひとりで悩まずに

チームオレンジ ひまわりで

一緒に話そう

チームオレンジでは、認知症の方もその家族もチームの一員として活動します。

**ご家族の方は、** 同じ悩みを共有している仲間と一緒に泣いたり、笑ったりしながらお話をすることで心が軽くなる「認知症カフェ」にご参加いただきます。家族が認知症になったことによる不安や心配、大変さ・・・同じ家族という立場から日々感じている気持ちを話し、生活のヒントを見つけて下さい。

**認知症の方は、** 地域で暮らす認知症の方と共にチームオレンジの普及啓発を進め、認知症の人が自らの言葉で感じていることを語り、認知症になっても希望を持って前を向いて暮らすことができている姿を積極的に発信していただきます。認知症の当事者同士や、まだチームオレンジの活動に参加していないこの地域で暮らしている認知症の方に勇気と希望を与え、正しい認知症の知識を幅広い層に周知する役割があります。

★参加方法

参加申込み

メンバー顔合わせ会

ご家族の方で認知症サポーター養成講座を受講した事のない方は受講する(1時間程度)

ステップアップ  
講座受講(ご家族)

チームオレンジ  
メンバー

【申し込み方法】

地域交流施設ひまわり 本橋までお電話、または、メールでご連絡ください。

電話：048-486-9371

メールアドレス：  
motohashi@yyplan.or.jp

